

デジタル革命の先にある 新しい社会

慶應義塾大医学部
東京大学医学系研究科
大阪大学医学部

教授
特任教授
招へい教授

宮田 裕章

データ共鳴社会

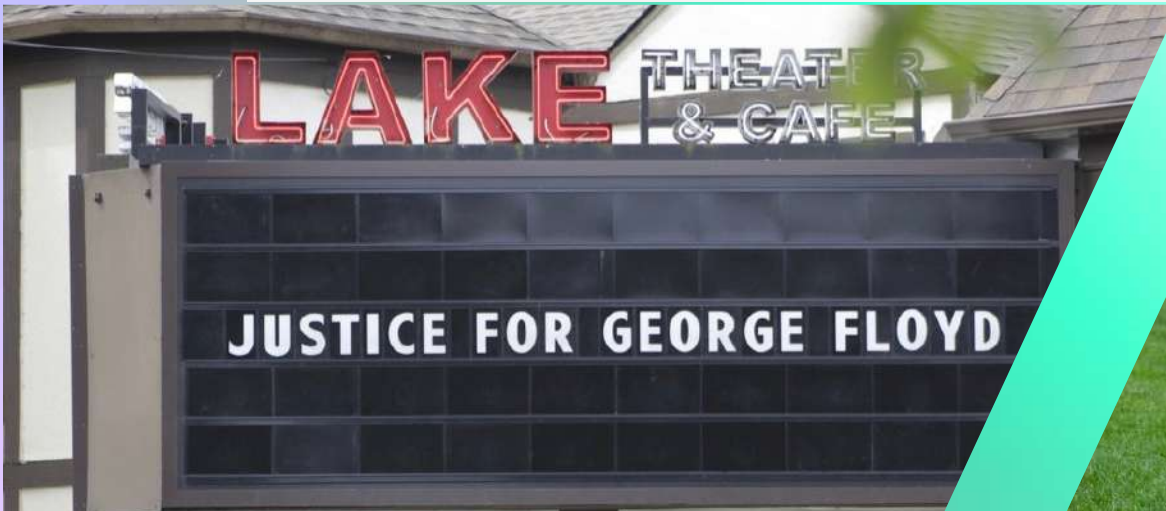
- I. グレートリセットの先にある社会を考える
→ 不確実な状況を、柔軟に多角的にデータで捉えることは必要条件
- II. デジタル革命は産業だけでなく、社会システムの前提を変える
→ 最大多数の最大幸福だけでなく、個別化と包摂を可能にする
- III. 競争だけでなくco-creationが重要となる価値共創社会
→ 所有財の側面だけでなく、共有財の側面も考慮したガバナンス
- IV. 分野を超えて未来をデザインする
→ データを軸とした分野横断的な新産業が生まれる
- V. 民主主義の新しい可能性、データ共鳴社会
→ 経済だけでなく、多様な価値をデータで共有し、
人々が主体になり社会を駆動する

THE GREAT ➤ RESET

新型コロナウイルス感染拡大の危機による直接的な影響を乗り越えるため、世界中のステークホルダーの連携が求められています。世界の状況を改善するため、世界経済フォーラムは「グレート・リセット」イニシアティブを始動します。



Rioting after protest leads to curfews for Seattle, Portland



どんな未来が待っている？

パンデミックによって引き起こされた混乱は、自分たちがどんな世界を望むのか、どんな人生を望むのかについて、立ち止まって考える時間をくれました。最初は通常に戻りたいという欲求がありましたが、今では大きな変化を求める欲求も見られます。



72%
prefer their life to
change significantly



86%
want the world to
change significantly

Base: 21,104 adults in 28-country survey between August 21 and September 4, 2020

Source: Ipsos on its Global Advisor online platform for the World Economic Forum survey

イプソスの[グローバルトレンドのフレームワーク](#)は、態度や行動を支える価値観の変化には時間がかかるため、特定の期間に起こる変化の速度や程度を過大評価しないように注意を促しています。しかし、グローバルトレンドの[最新の調査](#)から得られた初期のエビデンスによると、例えば気候変動に対する行動を起こす重要性(このトピックは後述します)など、今年の激動の出来事を受けて価値観が動き始めたことが示されています。

10人中9人は、世界が持続可能で公平な方向に 転換することを希望（IPSOS調査 20年9月発表）

I want the world to change significantly and become more sustainable and equitable rather than returning to how it was before the COVID-19 crisis

■ Total Agree ■ Total Disagree





ドバイ万博のworld majlisのまとめから抜粋

Its time to humanize capitalism
Fixing system with human values
Compassion must become our driving force
Empathy is key for the future
The need to live with nature
Embedding social good for the future
Co-building conscious society

2025年の万博、日本、大阪・関西で開催！

いのち輝く未来社会のデザイン

DESIGNING FUTURE SOCIETY FOR OUR LIVES

- 開催期間：2025年4月13日～10月13日
- 開催場所：大阪 夢洲（ゆめしま）